

生活と事業の継続に向けた 新しい地震対策を考える オンラインセミナーのご案内

〈耐震・免震・制震から収震(SRF)へ〉

今世紀に入り、想定を数倍上回る豪雨、大地震動が続々と観測されています。河川の氾濫、建物損壊により甚大な被害が生じており、総合治水、耐震、免震・制震等、20世紀の方法と技術では間に合わなくなっています。新耐震規準は、大地震に対しては、使えなくなってもよい、倒壊しなければよいという基準です。大都市では、使えない建物が林立し、数週間、あるいは数か月にわたり、都市機能が麻痺する危険性があります。最近の研究によれば、群衆雪崩、未治療死、通電火災、火災旋風、地震洪水などの間接被害が続々と発生し、多数の人命が失われるとのことです。熊本地震では、耐震化率100%の熊本市周辺において、建物施設が使用できなくなったことによる災害関連死が直接死の4倍を超える事態となりました。

本セミナーでは、地震対策における諸問題と、揺れを抑え、使用継続性を確保するSRF(収震)を中心に、この適用事例、東日本大震災、熊本地震等での実証についてご紹介いたします。また、木造への適用、伝統木造、伝統RCを生かす方法などに関してもお話しします。直下型地震、海洋型の巨大地震に対して、今できる対策と、将来に向けての新しい街づくりの方法をお考えいただきたいと存じます。

日時

2020年9月10日(木)
セミナー：13:30～14:30
個別相談：14:40～

開催方法

オンライン(ZOOM)
※受講方法については参加URLを含め、
申込受付メールにてご案内いたします。



工学博士
日本建築学会会員
地盤工学会正会員
コンクリート工学協会正会員

講師
構造品質保証研究所株式会社
代表取締役社長
五十嵐 俊一

申込方法

以下の事項をご記入の上、メールにてお申し込みください。
件名「9/10 オンラインセミナー」
・ご所属・お名前・ご住所(任意)・ご連絡先
・個別相談ご希望の有無
・お申込のきっかけ(DM・紹介・HPなど)
・使用機器(PC・スマートフォンなど)
※スマートフォンからご参加の方には参加時に必要となるIDとPWを別途お知らせいたします。

備考

誰でもご参加いただける一般向けのセミナーです。
専門家向けセミナーも別途開催しておりますのでお問合せください。

お申込先 E-mail: seminar@sqa.co.jp

■お問合せ先
構造品質保証研究所 セミナー事務局
TEL 04-7189-7621